創価大学
SOKA UNIVERSITY

Discover your potential
自分力の発見

図書館報 SEASON

2026 AUTUMN No.75



写真：秋めく中央図書館

ISSN 1349-3760

2 図書館コラム
法科大学院　土平　英俊　准教授

4 図書館ことばの旅

7 ミニコーナー 図書館のとある日常
中央図書館　最近の企画展示

8 図書館掲示板

Column

図書館コラム

法科大学院
土平　英俊　准教授



法科大学院では、理論と実務の架橋を図り、実践的な教育を行うという観点から、弁護士等の法律実務家が教員を務めており、私もその一人です。弁護士の仕事は、依頼者の相談を受け、事実を整理し、どのような法律が適用されどのような結論に至るか、見通しを立てることから始まります。しかし、その見通しが妥当かどうかを判断するには、過去の判例や、学説に関する資料、立法資料など様々な文献を丁寧に確認する必要があります。オンラインデータベースで判例や文献を検索することで確認できる場合ももちろんありますが、複雑な論点や学説の対立がある場合、データ化されていない紙の資料を読む必要が出てくることがあります。また、そうした文献を証拠として裁判所に提出する、ということもあります。そのため、オンラインデータベースが普及した現在でも、図書館は弁護士にとって欠かせない調査・資料収集の拠点の１つです。ここでは、弁護士がどのように図書館を利用しているのかをご紹介します。

まず、日常的な業務で最も利用するのが、霞が関にある東京弁護士会・第二東京弁護士会合同図書館です。判例集、法律雑誌、逐条解説はもちろん、特に実務書が充実しています。裁判所の近くに位置しているため、裁判の合間に立ち寄って調べ物をする弁護士もおり、最新の雑誌や実務書を確認するには最適の場所です。

また、実は最高裁判所の中にも図書館（最高裁判所図書館）があります。全国の裁判所に必要な資料を提供しているほか、国立国会図書館の司法部門の支部図書館として法律関係者に図書館サービスを提供しています。蔵書は約 29 万冊で、法令集、判例集、雑誌、論文などが置かれています。外国法の文献の所蔵も多く、私自身、他の図書館では見つからなかった文献をここで見つけたという経験もしました。最高裁で口頭弁論が開かれる事件はごく少数のため、実は一度も最高裁の法廷に立った経験がないという弁護士は少なくありませんが、図書館利用のためなら最高裁に行ったことはあるという弁護士は多いと思います。一般の方でも、学術研究を目的とする 18 歳以上の方は事前申し込みにより入館が可能ですので、興味のある方は訪問されてはいかがでしょうか。

そして、弁護士として仕事をしていくには、法律の知識だけでは十分ではありません。医療訴訟で医学的知識が必要になるというのはその典型例ですが、取り扱う事件によっては、建築学、心理学、統計学、社会学など多岐にわたる法律以外の諸科学の知見が必要な場合は少なくありません。その観点で意外と重宝しているのが、港区南麻布にある東京都立中央図書館です。たとえば、私自身、以前ある海洋生物の生態が損害賠償請求に関係するという事件を担当したことがあったのですが、水産学系の専門資料を調査するために都立中央図書館を利用しました。また新聞・雑誌のバックナンバーも充実しているため、社会的な流れや過去の事件の背景を追う際に利用することがしばしばあります。このような各図書館の特徴を活かしながら日々業務を行っています。

また、意外に思われるかもしれませんが、弁護士の仕事は実は知識より「閃き」が重要なことがあります。ある証拠について、見る角度を変えることによって別の事実に気づく、無関係と思われた事柄を結びつけることで異なるストーリーが見えてくる、ある主張をする際に文章の組み立てを変えることで説得力が増す、などといったことはよくありますし、事案の解決にはそれらが不可欠です。こうした点でも、図書館は重要です。それは図書館が、単に知識を得る場所というだけではなく、オンラインでは得られない、思いがけない資料との出会いから新たな閃きを得る場でもあるからです。目的の本を探している途中でその近くに置かれた文献が目に入って新しい知識が得られたり、他の学問の棚を眺めることで事件の背景にある社会構造や経緯が立体的に理解できることがあります。弁護士の思考は、こうした偶然によって豊かになります。オンライン化が進んでも、図書館の価値は無くならず、むしろ情報があふれる時代だからこそ、その存在はより重要になっていると思います。

これらのことは、現在法律を学んでいる学生の皆さんや、他分野の学問を学んでいる皆さんにも、少なからず当てはまるのではないでしょうか。法律の学習は、条文や判例を覚えるだけではなく、社会の複雑さを理解することでより深みを増します。また、他分野の知識に触れることで、法律の意味もより鮮明になります。将来どの分野に進むにせよ、図書館で得た広い視野は役立つはずですから、図書館で、学問の境界を超えた思考をしてみてはいかがでしょうか。

図書館ことばの旅

A Journey through Words at the Library.

中央図書館で、様々な言語に触れて、ことばの旅を始めてみませんか。 この特集では、３つのエリアをご紹介します。
Why not start your own journey of discovery through languages at the Central Library? In this feature, we introduce three areas where you can explore different languages and cultures.

留学生図書

International student books

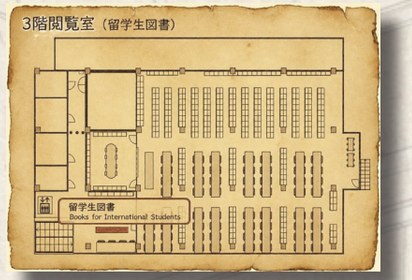


３階・「留学生図書」

日本語を学ぶ。日本を知る。日本での毎日を楽しむ。
Learn Japanese. Discover Japan. Enjoy life in Japan.

３階閲覧室前の書棚に、留学生向けの「留学生図書」コーナーがあります。
A special collection for international students is available on the shelves in front of the 3rd-floor reading room.

日本語学習のテキストをはじめ、日本の文化・芸術・暮らし・法律・経済などを知るための本を、英語・中国語・ハングルを中心にそろえています。
The collection includes Japanese-language textbooks as well as books about Japanese culture, art, daily life, law, and economics, mainly in English, Chinese, and Korean.



日本語の学習に加え、日本の文化や社会への理解を深めるための本もそろえています。
Alongside Japanese-language learning materials, the collection offers books that help readers learn about Japanese culture and society.

３階閲覧室前の書棚で、あなたの一冊を見つけてみましょう。
Visit the shelves in front of the 3rd-floor reading room and find your next book!

おすすめ
Recommended Books
３Ｆ

３階・「留学生図書」の中で、貸し出し人気の本をご紹介！！
Popular Books from the 3rd-Floor International Student Books Collection

『みんなの日本語』
スリーエーネットワーク編著
XT/810/Su 76

Wabi sabi: the Japanese art of impermanenc
Andrew Juniper
XT/702/J 95

書庫の奥で、洋書に出会う

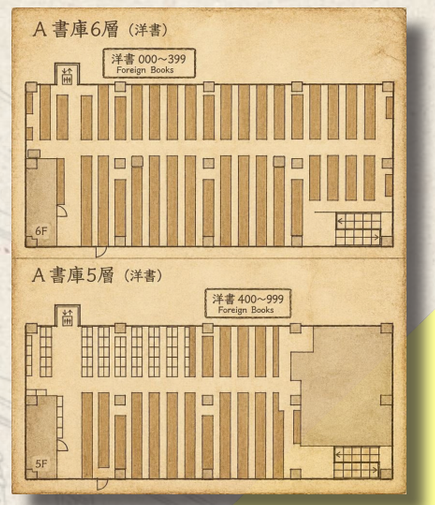
Discover Books in Foreign Books!


A 書庫５層

「洋書は難しそう」と思っていませんか？
Do you think books in other languages are difficult to read?

図書館では、日本語・中国語・ハングル以外の言語で書かれた本を「洋書」として区分して配置しています。
At our library, books written in languages other than Japanese, Chinese, and Korean are classified as “Foreign Books.”

中央図書館 A 書庫 5・6 層には、哲学、歴史・社会科学、自然科学、芸術、文学など、多彩な洋書があります。
The 5th and 6th floors of the A Stacks offer books on philosophy, history and social sciences, natural sciences, art, literature, and more.



気になる一冊を、手に取ってみませんか？
Why not pick up a book that catches your eye?

知らない単語があっても、まずは興味のある本を開いてみましょう。気になるテーマから、外国語の本に親しんでみませんか？
You don't need to know every word. Start with a book on a topic that interests you, and enjoy exploring it at your own pace.

おすすめ
Recommended Books
The 5th and 6th floors of the A Stacks

A 書庫５層、６層の中で、貸し出し人気の本をご紹介！！
Popular Books from the A Stack – 5th & 6th Floors

The lion, the witch, and the wardrobe
C.S. Lewis ; illustrated by Pauline Baynes
中央　A 書庫５層
933/L39c/2

The complete short stories of Ernest Hemingway
中央　A 書庫５層
939.13/H35c

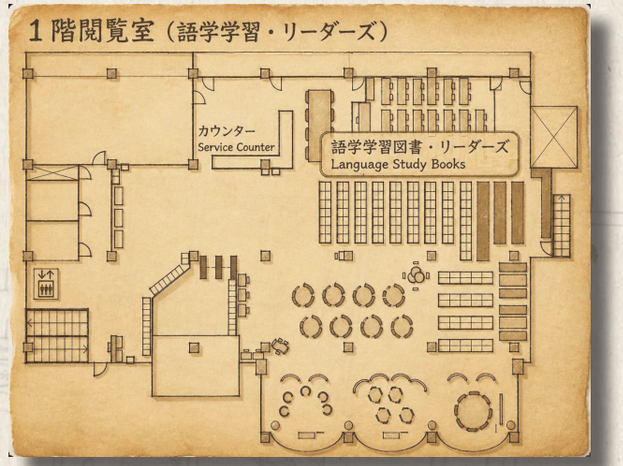
一冊から始める英語多読「リーダーズ」

Explore English Through Reading — Readers



1階「リーダーズ」図書

英語の本を読むことは、語彙や表現に親しむきっかけのひとつです。中央図書館の「リーダーズ」コーナーには、英語多読のための本をそろえています。
Reading books in English is one way to become more familiar with English vocabulary and expressions. The Readers section at the Central Library offers books for extensive reading in English.



「リーダーズ」コーナーには、英語学習者向けのGraded Readers（段階別読みもの）とペーパーバックをそろえています。Graded Readersは、英語学習者が自分のレベルに合った本を選んで読み進められるよう、語彙や文法の難易度に配慮して作られています。
The Readers section features Graded Readers and paperbacks for English learners. Graded Readers are designed for learners at different proficiency levels, with vocabulary and grammar tailored accordingly.

古典やミステリー、恋愛小説、伝記、SF、ノンフィクションなど、幅広いジャンルの本があります。興味をひかれるテーマから、英語で読む楽しさを見つけてみませんか。
Explore a variety of genres, including classics, mysteries, romance, biographies, science fiction, and nonfiction. Choose a topic that interests you and discover the pleasure of reading in English.

おすすめ

1階「リーダーズ」図書の中で、貸し出し人気の本をご紹介！！
Popular Books from the 1st-Floor Readers Collection

Recommended Books

1F

『走れメロス』
太宰治著；マイケル・ブレーズ訳
RD/IB-1

A little princess
Frances Hodgson Burnett；retold by Jennifer Bassett；illustrated by Gwen Tourret
RD/OX-1

図書館のあれこれ。中のヒトが伝えます。

図書館のとある日常







6月26日　ビブリオバトル

中央教育棟SPACe・アリーナにて、Soka Reading Project（SRP）主催ビブリオバトルを開催しました。
当日は、4名のバトラーがそれぞれのおすすめ本を紹介、熱いバトルを繰り広げました。
今回、チャンプ本には、文学部1年・掃部照正さんが紹介した『All You Need Is Kill』（桜坂洋著,SBW推薦図書青913.6/Sa 49）が選ばれました。



9月4日　全国大学ビブリオバトル2026 関東Eブロック予選会

1階ラーニング･コモンズにて全国大学ビブリオバトル2026関東Eブロック予選会が開催されました。
今回、チャンプ本には創価大学文学部4年・清水正行さんが紹介した『華氏451度』（レイ・ブラッドベリ著,EC-2/FL/ﾌ）が選ばれました。





9月8日　学生選書ツアー

紀伊國屋書店・新宿本店にて、2026年度「学生選書ツアー」を開催しました。
選書ツアーは、学生のみなさんが書店へ足を運び、図書館に置きたい本を直接選ぶ企画です。当日は学部学生17名と、伊藤館長、図書館職員2名が参加しました。
選書された本は、12月に中央図書館にて展示されます。

最近の企画展示





7月展示 SDGs展

SDGsへの理解を深めるため、関連資料を展示しました。環境や教育、貧困など、さまざまなテーマについて考えるきっかけとなる資料を紹介しました。





8・9月展示 ひらめきのとらのまき

ひらめきや発想のヒントになる図書を展示しました。学生生活の中でアイデアや発想が求められる場面に役立つ、新たなひらめきにつながる一冊を紹介しました。





10月展示 本に出てくる美味しいごはん。

料理の出てくる小説や、随筆など読んでいるとおなかが自然と空いてくる図書を展示しました。

TOSHOKAN 図書館掲示板 KEIJIBAN

中央図書館
開館日程です

8：30～21：00	10：00～17：00
9：00～21：00	休館

10

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29						

12

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

書庫利用講習会のお知らせ

中央図書館の書庫を利用する入庫資格を希望される方は、この講習会を受講してください。
一度受講すると、入庫資格は在籍期間中（卒業まで）有効です。
池田文庫をはじめ、貴重な資料と出会える機会です。ぜひ、ご参加ください。
開催日時、申込方法などの詳しい情報は、図書館ウェブサイトにてお知らせいたします。

冬休み長期貸出のお知らせ

大学の冬季休業に伴い、図書の長期貸出が始まります。この機会にぜひ、たくさんの本に出会ってください。

学部生・別科生・短大生：２週間貸出者

12月9日（水）～12月22日（火）

教職員・大学院生・通教生：４週間貸出者

11月25日（水）～12月15日（火）

一斉返却日：２０２７年１月14日（木）

創価大学 附属図書館
〒192-8577　東京都八王子市丹木町 1-236
https://lib.soka.ac.jp